

韓國日本語學會

第54回 國際學術發表大會

< 主 題 >

다양화사회의 일본어:사회변화와 언어변동의 현재
多様化社会の日本語：社会変化と言語変動の現在

< 基調講演 >

中井 陽子
(東京外国語大学 教授)

- ・日時：2026年 9月 12日(土)
- ・場所：國立仁川大學校 (松島Campus)
- ・主催：韓國日本語學會
- ・主管：韓國日本語學會, 國立仁川大學校日本研究所,
國立仁川大學校日本地域文化學科
- ・參與連繫協力研究會：仁荷大學校 AI Multilingualism研究所
- ・後援：JAPAN FOUNDATION  SEOUL ,  시사일본어사
國立仁川大學校人文大學



韓國日本語學會
The Japanese Language Association of Korea

韓國日本語學會

第54回 國際學術發表大會

■ 日時：2026年 9月 12日(土)

■ 場所：國立仁川大學校(松島Campus) 人文大学15号館

<Program>

11:00-12:00	▪ 一般發表	第1發表會場: 317 第2發表會場: 322 第3發表會場: 323 第4發表會場: 402 第5發表會場: 403 第6發表會場: 405
12:00-13:00	休息	
13:00-13:20	▪ 開會式 開會辭: 李恩美 會長(明知大) 祝 辭: 李虎相 所長(國立仁川大日本研究所) 十河俊輔 所長(日本國際交流基金Seoul文化Center) 〈司會: 中村有里(國立仁川大)〉	小講堂201
13:20-13:30	▪ 研究倫理教育 辛銀真(國立仁川大) 〈司會: 中村有里(國立仁川大)〉	
13:30-14:20	▪ 基調講演 中井陽子(東京外國語大學 教授) 〈司會: 辛銀真(國立仁川大)〉	
14:20-14:30	休息	
14:30-17:10	▪ 企劃發表及 一般發表	第1發表會場: 317 第2發表會場: 322 第3發表會場: 323 第4發表會場: 402 第5發表會場: 403 第6發表會場: 405
17:10	懇親會	

<研究倫理教育>

13:20-13:30

司會: 中村有里(國立仁川大)

연구자를 위한 연구윤리교육
研究者のための研究倫理教育

辛銀真(國立仁川大)

<基調講演>

13:30-14:20

司會: 辛銀真(國立仁川大)

多様化する社会でのインターアクション能力と
その育成

中井陽子
(東京外国語大)

第1発表会場

[人文大317]

■ 日本語とジェンダー

座長：郭銀心(中央大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	賈伊明, 甲賀真広, 夏思洋(名古屋商科大)	ジェンダー論から見る「偽中国語」 - 「妻幸、我幸。我今日頑張！」・「本日は、夫贈物無。滅。」 -	日	市島佑起子(鹿児島大)	吉田玲子(梨花女大)
11:30 -12:00	高倉慧羽(中央大)	子供向け映像作品主題歌における語彙表現とジェンダー観 - 動詞の出現傾向を中心に -	日	金鍾完(江原大)	

■ 企画発表1: ジェンダーから見た日本語と若者の意識の推移

座長：李美淑(明知大)

14:30 -15:00	三枝優子(文教大)	大学生の呼称に関する意識調査 - 親疎関係に見る忌避呼称 -	日	蔡侖周(国立Hanbat大)	李宣和(中央大)
15:00 -15:30	加藤恵理(愛知教育大)	児童作文にみる家族内役割の変容 - 1950年代と2020年代の比較から -	日	賈伊明(名古屋商科大)	
15:30 -16:00	鄭相哲(極東大)	日本語教材にあらわれるジェンダー - 韓国の日本語教材を中心に -	日	佐藤揚子(明知大)	
16:00 -16:30	遠藤織枝(元文教大)	ジェンダー平等の視点から見た女性差別用語の変化	日	金容美(韓国外大)	

第2発表会場

[人文大322]

■ 日本語の言語景観

座長：琴鍾愛(忠南大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	磯野英治、 上仲享(名古屋商科大)	身近な食のオノマトペに関する言語景観	日	梁敏鎬 (國立釜慶大)	趙恩英 (釜山外大)
11:30 -12:00	斎藤敬太 (跡見学園女子大)	言語景観で表現される非日常性	日	李舜炯 (慶北大)	

■ 企画発表2: 仁荷大AI Multilingualism研究所

座長：姜錫祐(Catholic大)

14:30 -15:00	朴江訓 (仁荷大)	なぜ今、日本語学界に多言語研究が必要なのか -日本語を起点とした学際的研究の可能性-	日	韓援炯 (檀國大)	朱美宣 (仁荷大)
15:00 -15:30	田中恵 (仁荷大)	韓国におけるCEFRを活用した日本語教育の可能性 -「複言語・複文化主義」と「仲介」の観点から-	日	金義泳(國立 Hanbat大)	
15:30 -16:00	申義植 (京畿大)	다언어와 격관계 표시에 대해서 - 한영일 격표시를 중심으로-(多言語と格関係標示について -日・英・韓における格標示を中心に-)	韓	孫範基 (濟州大)	
16:00 -16:30	朴慧旻 (仁荷大)	英韓・英日翻訳に見られる親疎標識の異同に 関する一考察 -『The Great Gatsby』を中心に-	日	白以然 (平澤大)	

第3発表会場

[人文大323]

■ 日本語の談話

座長：盧妊鉉(徳成女大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	陳熾如 (静宜大)	招請発表	日	張允娥 (國立釜慶大)	宋秀珍 (仁荷大)
		物語発話における日本語母語話者の指示表現 選択について —I-JASのインタビューとストーリーテリン グの比較を中心に—			
11:30 -12:00	張曉雪 (東京外大)	日中接触場面の話し合いにおける 停滞への対処	日	金知垠 (韓國放通大)	

■ 企画発表3: 多様化する日本社会への参加意識と言語の位置づけ

—日本とベトナムの大学で実施した市民リテラシーワークショップから—

座長：權京愛(韓國外大)

14:30 -15:00	奥村恵子 (フェリス 女学院大)	日本の大学で日本語教育を学ぶ学生を対象と した将来発揮型市民リテラシーワークショップ	日	國生和美 (光云大)	崔惠貞 (建國大)
15:00 -15:30	齊藤真美 (日越大学 ベ トナム国家大 学ハノイ校)	ベトナムの大学における将来発揮型市民 リテラシー育成ワークショップ	日	海野はるみ (徳成女大)	
15:30 -16:00	永岡悦子 (流通経済大)	日本の大学で学ぶ外国人留学生を対象とした 将来発揮型ワークショップ	日	相澤由佳 (聖潔大)	
16:00 -16:30	芹川 佳子 (京都光華大)	日本語教育における市民リテラシーとその育成	日	中村智子 (培材大)	

第4発表会場

[人文大402]

■ 日本語の表現

座長：高慧禎(Catholic關東大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	吉田映一郎 (専修大)	ニュース原稿に使われる言葉、使われない言葉 －「やばい」に着目したニュース番組での考察－	日	山本みさき (仁荷大)	中村有里 (國立仁川大)
11:30 -12:00	中川翔太 (高麗大)	現代日本語における謙讓表現の語用論的機能 －「お・ご～する」「お・ご～いたす」 「させていただく」の比較－	日	魚住泰子 (韓國放通大)	

■ 日本語教育と日本語習得

座長：成玟珂(祥明大)

時間	発表者	招請発表	発表言語	討論者	司會者
		アイヌ文化と台湾先住民伝説を文脈とした オンライン・オノマトペ学習 －台湾先住民児童の異文化理解能力と民族的 アイデンティティの探求－			
14:30 -15:00	張瑜珊 (東海大)		日	長島倫子 (建國大)	野田高広 (韓國外大)
15:00 -15:30	吳丹、秦周漢 (東京都立大)	韓国語母語日本語学習者におけるサセルの 使用はどのように発達するのか －日本語母語話者との比較－	日	梁乃允 (中央大)	
15:30 -16:00	金菊熙 (松山大)	한일 이중언어화자의 언어 혼용에 관한 일고찰 －형태소 레벨의 코드 믹싱의 사례를 중심으로－ (日韓バイリンガル話者の語間混用に関する－ 考察－形態素レベルのコードミキシングと その事例－)	韓	宋殷美 (白石藝大)	金ボイエ (高麗大)
休息 (16:00-16:10)					
16:10 -16:40	大塚明子 (専修大)	学生とプロのインタビューにおける 無音区間と次発話設計 －インタビュー技能の教育への示唆－	日	小松奈々 (高麗大)	沼田浩通 (南Seoul大)
16:40 -17:10	炭谷明依 (専修大)	アニメ作品と日本語教育教材における形容詞の 使用傾向	日	迫田亜希子 (檀國大)	伊藤貴雄 (弘益大)

第5発表会場

[人文大403]

■ 対照研究 1

座長：鄭炫赫(Cyber韓国外大)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	鄭柄旼 (獨協大)	「설령」と「비록」「아무리」が表す 仮定の意味 －「仮に」「たとえ」「いくら」の比較も 含めて－	日	方允炯 (水原大)	朴在炯 (全州大)
11:30 -12:00	萬年容, 林真衣, 長屋尚典 (東京大)	日本語・韓国語・ビルマ語の証拠性表現 －コーパスに基づく対照研究－	日	文彰鶴 (韓国外大)	

■ 日本語教育と教室活動

座長：趙宣映(國立仁川大)

14:30 -15:00	張琰龍, 石漢宜, 劉玕衡 (西安外国語大)	招請発表	日	後藤歩 (中央大)	宋淑正 (中央大)
		キャリアセンテンスを用いた発音訓練による 日本語時間制御習得への促進効果 ー中国北部出身の日本語学習者を対象とした 考察ー			
15:00 -15:30	王伸子 (専修大)	ボイスミラーリングを活用した日本語音声指導の教員研修 ーナレーション原稿における文末形式と副詞の教材化ー	日	恒吉美帆子 (慶北大)	飯干和也 (祥明大)
15:30 -16:00	小野里恵、 本城美和子 (城西国際大)	主教材とCLILの融合を目指した取り組み ー初中級クラスでの効果と課題ー	日	岸本まりこ (國立釜慶大)	
休息 (16:00-16:10)					
16:10 -16:40	沖本与子 (東京外大)	適応型学習モデルによる日本語語彙学習の 個別最適化 ー非漢字圏学習者における効率性と長期定着の両立の検証ー	日	椎名洪子 (名古屋市立大学)	甲賀真広(名古屋商科大)
16:40 -17:10	齊藤明美 (翰林大)	日本語教育としての創作活動	日	宋美娟 (明知大)	斎藤敬太 (跡見学園女子大)

第6發表會場

[人文大405]

■ 対照研究 2

座長：張根壽(祥明大)

時間	發表者	主題	發表言語	討論者	司會者
11:00 -11:30	鄭宇鎮 (帝京大)	日本語・英語・韓国語のヴォイス表現 —相互動詞が用いられる場合—	日	申義植 (京畿大)	崔眞姬 (白石大)
11:30 -12:00	孫範基 (濟州大)	한국어 「대화」 에 대응하는 일본어 표현 -공기어의 관점에서- (韓国語「對話」に對 応する日本語表現—共起語の観点から—)	韓	鄭賢兒 (國立釜慶大)	

■ 日本語教育とAI

座長：檢校裕朗(極東大)

14:30 -15:00	陳会林 (西安電子科 技大)	招請発表	日	朴廷苑 (東國大)	高恩淑 (韓國外大)
		AI時代における日本語研究と人材育成の 改革について —中国・西安電子技術大学の 試みを例として—			
15:00 -15:30	崔智恩 (韓國外大)	AIが生成した日本語学習例文分析と 日本語教育への応用可能性について —KH Coder分析を中心に—	日	趙恩英 (釜山外大)	
15:30 -16:00	李羽濟 (白石藝大)	生成AIを活用した日本漫画・アニメーション 授業の事例報告 —アニメーション分析から「ピョンマッ (B 級感性)」アニメおよび音源制作にいたる融合 実習事例を中心に—	日	尹楨勛 (釜山外大)	申雄哲 (國立 Hanbat大)
休息 (16:00-16:10)					
16:10 -16:40	劉永亮 (東京都立大)	音読・AI対話・自己修正を取り入れた日本語 音声学習活動の設計と実施可能性の検討	日	崔鉉弼 (國立仁川大)	
16:40 -17:10	徐ゆり (高麗大)	일본어 교직과목 내 생성형 AI 활용 실태 및 인식에 관한 연구 -수업 시연 준비과정 을 중심으로-(日本語教職科目の生成型AI活 用実体およびと認識に関する研究—授業実演 の準備過程を中心に—)	韓	廉美蘭 (圓光大)	李讓珍 (慶北大)

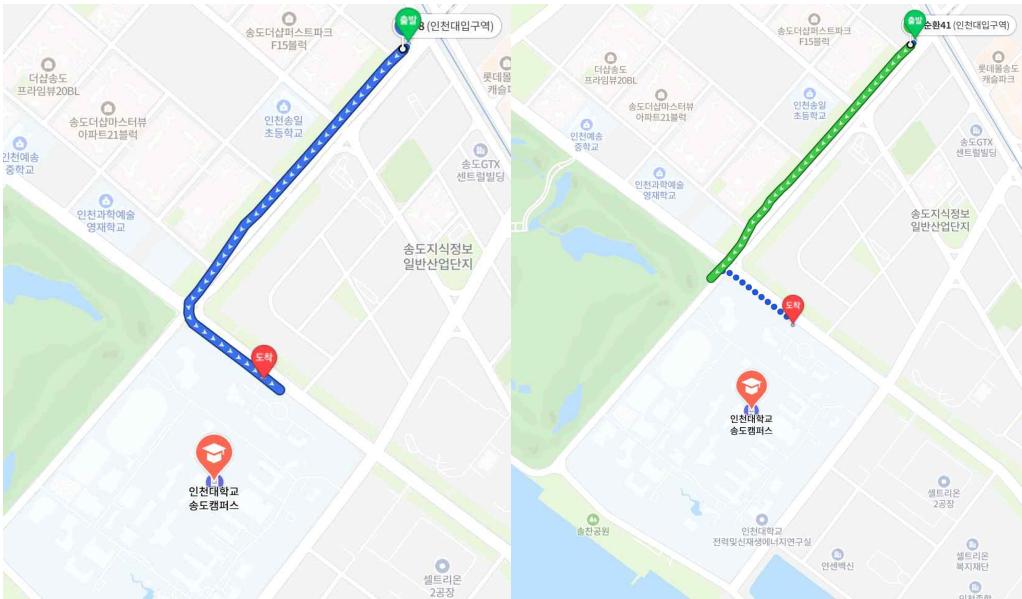
■企画発表4: 大学と地域社会をむすぶ学生研究団の活動報告(ポスター発表)

時間	発表者	主題	発表言語	討論者
14:30 -16:30	崔善喜, 徐多説, 李知爰 (國立仁川大)	인천시 다문화학생 현황 조사 - 한일가정을 중심으로 - 仁川市「多文化学生」の現況調査 : 日韓家庭を中心に	韓	辛銀眞 (國立仁川大)
	金ハヌル, 李弦映, 金熙恩, 韓洙榮, 金棼汨, 安舒絃 (國立仁川大)	지역 대학 동아리가 지역 사회에 미치는 영향에 대한 고찰 - 인천 소재 대학 사례를 중심으로 - 大学のサークルが地域社会に及ぼす影響に 関する考察: 仁川所在大学の事例を通して	韓	

♣ 인천대학교 오시는 길

◆ 지하철을 이용하실 경우

인천1호선 인천대입구역 하차 후 2번 출구로 나와서 간선버스 8번 또는 간선버스 16번을 탑승하여 '인천대정문'에서 하차하시거나, 순환버스 41번을 탑승하여 '인천대학교 북문'에서 하차하십시오.



◆ 광역버스를 이용하실 경우

경기광역버스 3002번 : '인천대정문' 하차

인천광역버스 1301번 : '인천대학교 자연과학대학' 하차

인천광역급행버스 M6405번 : '인천대학교 공과대학' 하차

♣ 캠퍼스 안내

학술대회 장소 : 인문대학(15호관) ※ 지도 내 붉은 동그라미(○) 표시



♣ 주차 안내 : 인천대학교 송도캠퍼스 지하주차장 이용

*컨벤션센터(12호관)를 통해 지상으로 올라오시면 인문대학(15호관)으로 오실 수 있습니다

♣ 교류회장 안내 : 교수회관(2호관) 3층 상차이

※ 상기 지도 내 검은 동그라미○ 표시

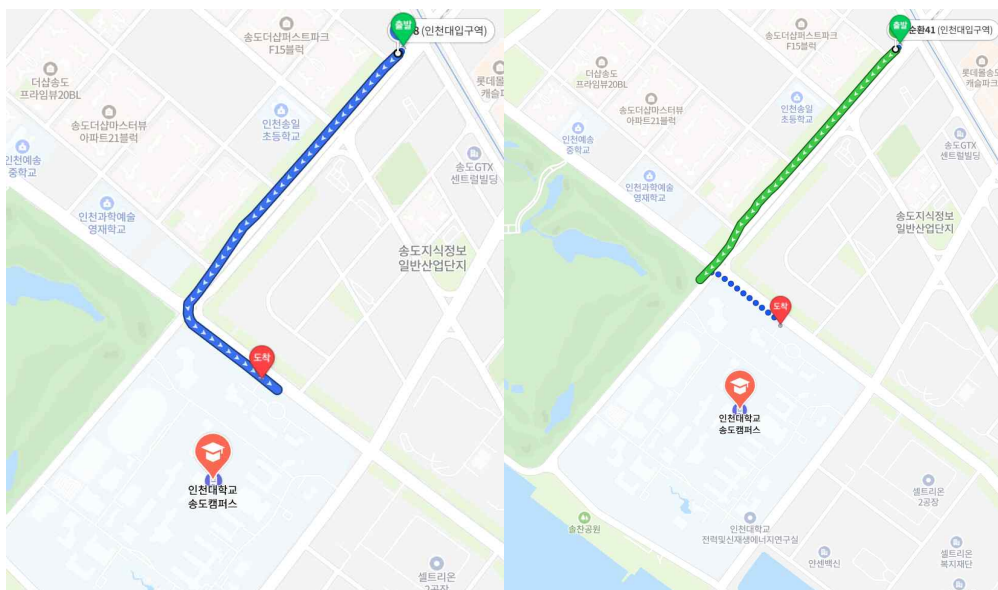
차량을 가지고 오시는 분들에게는 학회에서 주차권을 제공해 드립니다.

필요한 분들에게서는 등록 시에 받아 가시기 바랍니다.

♣ 仁川大学 アクセス

◆ 地下鉄

- 仁川1号線 「仁川大入口(インチョンデイク)駅」(I136) 2番出口から、
- ・ 幹線バス8番/16番：「仁川大正門(インチョンデジョンムン)」で下車
 - ・ 循環バス41番：「仁川大学校北門(インチョンデハッキョプンムン)」で下車



◆ 広域バス

- 京畿広域バス 3002番：「仁川大正門(インチョンデジョンムン)」下車
- 仁川広域バス 1301番：「仁川大学校自然科学大学(インチョンデハッキョジャヨンクァハクデハク)」下車
- 仁川広域急行バス M6405番：「仁川大学校工科大学(インチョンデハッキョコンクァデハク)」下車

♣ キャンパス案内

学術大会会場：人文大学(15号館) ※ 地図の赤い○印



♣ 駐車案内：仁川大学校 松島キャンパス 地下駐車場利用

*コンベンションセンター(12号館)を通して地上に上がると人文大学(15号館)に行けます。

♣ 懇親会場案内：教授会館(2号館) 3階 サンチャイ

※ 上の地図の黒い○印

車でいらっしゃる方は、学会で駐車券をお渡しします。

必要な方は、登録時にお受け取りください。